

# せせらぎ通信

平成27年 9月 18日  
【第 58 号】  
発行  
国土交通省東北地方整備局  
秋田河川国道事務所  
子吉川出張所

皆さんこんにちは。秋ですね。秋と言えば、食欲、スポーツ、読書…魅力が沢山ありますね(^\_^) こんな言葉もあります『女心と秋の空』。ああまったく、上手いこと言いますね〜。否定も肯定もしません、はい。事実、秋は天候が変わりやすいですよ。これからはどんどん冬に近づいていきます、皆さま体調管理にお気を付け下さいませ。

## 畑中喜右工門 慰霊祭

由利本荘市吉沢から国道108号線を矢島方向へ向かっていくと町境の坂の左下に、畑中喜右工門(はたなかきうえもん)の碑があります。この碑は、農民たちが当時名主であった喜右工門の遺徳を偲んで建てたものです。



写真左 畑中喜右工門の碑;木のふもと  
写真中央 平成3年に建立された碑

万治元年一六五八年  
滝沢郷吉沢村  
(由利本荘市吉沢)

たび重なる洪水に苦しむ村人たちに心を痛めた喜右工門は、川の改修を代官所に訴えます。しかし代官はこれを強訴として捕らえ、農民煽動のつみんせんと(う)の罪で打ち首の刑を命じます。

死にあたり喜右工門はこう言います。

「我亡き後も靈魂はここにどまり、必ず川の流れを変えてらるであらう」

その後、豪雨、氾濫、大洪水を経て川の位置が変わり、流れが穏やかになったといわれています。

田地は広々とした美田となり、現在の繁栄をみるようになったそうです。 ※参考文献「子吉川」

治水の恩人として伝説となっていますが、喜右工門は実在の人物です。毎年9月7日の日に慰霊祭が行われています。子吉川のそばで生涯を終えたいという希望により、川の見える芋ヶ台で処刑された喜右工門ですが、碑はその場所に建っています。また、平成3年、同じ敷地内に新たに碑が建てられました。

川に命を捧げた名主の執念と治水の大切さを、今に教えています。



H27.9.7 慰霊祭

## 子吉川出張所 職場体験

9月4日(金)、高校生のインターンシップが子吉川出張所にて行われ、河道掘削の現場・体験、大沢排水機場(ポンパル)の見学をしました。

ご自身の未来ビジョンは見えましたか? 未来像を構築するための具体的な材料として、少しはお役に立てたでしょうか。当日は雨で肌寒い一日でしたが、頭の中はきっとフル回転でポカポカしていたことでしょう。皆さん、寒い中お疲れ様でした。



大沢排水機場(ポンパル)  
中央監視操作盤



子吉川石脇地区河道掘削工事 見学・体験

## 子吉川レガッタ(第36回市民ボート大会)



9月13日(日)ポートプラザアクアパルで子吉川レガッタ・第36回市民ボート大会が行われました。毎年行われている行事で、アクアパル、子吉川ボート連盟で開催しています。レガッタとは、原動機のない船を使った複数の人数によるボート競技のことをいいます。学生や社会人などのアマチュアによる競技大会とされており、このボート大会は『中学・高校ボート部員及び高校・大学等のボート部で競技経験のある方の出漕は認めない』とする参加資格条件を設けています。未経験の方、幅広い人たちにボートや地元の子吉川を体験してもらいながら、水辺に親しむ機会の場となっています。

【9月の他行事】 9/5由利本荘市総合防災訓練(西目町) 9/15許可工点検(河底横過)(吉沢・平の脇、田尻野)

## 子吉川出張所より皆さまへ

6月18日に設置された「子吉川水系渇水対策支部(注意体制)」が9月17日午前10時、解除になりました。

9月11日からの台風17、18号等の降雨により流況が回復し、今後、河川状況の悪化が予想されないこと、また、かんがい期間も終了したことから、注意体制を解除しました。節水のご協力ありがとうございました。

【川の防災情報】URL

◇パソコンから→<http://www.river.go.jp/>  
◇携帯電話から→<http://i.river.go.jp/>



◎ご意見・問い合わせ先 子吉川出張所 『せせらぎ通信』担当  
由利本荘市石脇字田尻29 電話 0184-22-6360  
ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/akita/>

【秋田道川情報STATION⇒(上部タゲ)事務所⇒出張所ホームページ⇒子吉川出張所】

10月の行事予定  
・オイルフェンス設置訓練  
・河川合同点検  
・西滝沢水辺プラザ秋祭り

